

個別成績表の見方（平成28年度以降入学者）

（1）今年度の所属学年説明

個別成績表の上部「所属」欄に記載してある学年が、今年の学年になります。

（2）成績通知表に記載されている項目の説明

科目名 : 本学の授業科目は、[共通教育科目]と[専門科目]で編成されており、〈 〉で囲われた区分はそれぞれの科目を構成する分野あるいはテーマ名を表します。

評価 : 合格は、達成度に応じて S（達成度90%以上）、A（達成度80%以上90%未満）、B（達成度70%以上80%未満）、C（達成度60%以上70%未満）の評語により表されます。達成度が表されない科目は、合（合格）となります。

不合格は、不可、否又は放棄になります。また、保留は次学期以降に再試験等を経て合格になる場合があります。履修中は、講義がまだ継続中となっています。

なお、進級要件にまだ関わっていない科目（別紙「進級要件の概要」参照）の保留は、履修中同様、講義継続中もしくは採点中となります。

学期 : 1年は1～4クォーターの4学期に分けられています。1～4クォーターをそれぞれQ1、Q2、Q3、Q4と表示しています。

（3）単位修得要件

共通教育科目および専門教育科目の中から修得すべき単位数と卒業に必要な単位数を下表に示します。

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共 通 教 育 科 目	導 入 科 目	44 単 位 以 上	大学・社会生活論 1 単位 初學者ゼミ I 1 単位 情報処理基礎（令和2年度以降入学「データサイエンス基礎」） 1 単位 地域概論 1 単位
	G S 科 目（5 群）		各群から3 単位 計 15 単位以上 GS 科目 3A プレゼン・ディベート論（初學者ゼミ II）は必修
	G S 言 語 科 目		TOEIC 準備コース 4 単位， EAP コース 4 単位
	自 由 履 修 科 目		3 単位以上
	基 礎 科 目		微分積分学第一（2 単位），線形代数学第一（2 単位），統計数学（2 単位），物理学 I（2 単位），物理学 II（2 単位），化学 I（2 単位），化学 II（2 単位）
専 門 教 育 科 目	学 域 G S 科 目	2 単位	医薬保健学基礎 2 単位
	学 域 G S 言 語 科 目	4 単位	医学英語 4 単位
	専 門 基 礎 科 目	(H29 入学 まで 2.5 単位) (H30 以降 入学 3.5 単位)	医学入門 0.5 単位 早期医療体験 I（H29 以降入学は「早期医療体験」） 1.2 単位 早期医療体験 II（H29 入学「医師の使命とキャリア」 H30 以降入学「プロフェッショナルリズム」） 0.8 単位 社会科学・行動科学（H30 以降入学から） 1 単位
	専 門 科 目	217.5 単位以上	
卒業に必要な単位数		H29 入学まで 270 単位以上 H30 以降入学 271 単位以上	

注. 共通教育科目の開講科目等は、金沢大学共通教育科目に関する規程の定めるところによる。

①導入科目について

医学類指定の「大学・社会生活論」1単位、「初学者ゼミⅠ」1単位、および「情報処理基礎」1単位「地域概論」1単位を必ず修得してください。

②GS科目（5群）について

5つの群から各3単位ずつ修得してください。GS科目3Aプレゼン・ディベート論(初学者ゼミⅡ)は必修です。

③GS言語科目について

TOEIC 準備コース 4単位 , EAP コース 4単位を修得してください。

英語以外の言語科目は、自由履修科目とします。

④自由履修科目について

GS科目、基礎科目及び初習言語科目の指定修得要件を超えて修得した科目、並びにその他の共通教育科目（導入科目及びGS言語科目を除く）を3単位以上修得してください。

⑤基礎科目について

数学（微分積分学第一，線形代数学第一，統計数学）を6単位，物理学（物理学Ⅰ，物理学Ⅱ）を4単位，化学（化学Ⅰ，化学Ⅱ）を4単位の計14単位以上を修得してください。

⑥共通教育科目の履修期間について

2年次から開始される医学類専門科目は、全科目が必修であるため、共通教育科目の44単位は、1年次でほぼ修得し終えることが強く望まれます。

⑦各年次への進級要件

別紙「進級要件の概略」参照

進級要件の概略（平成 28 年度以降入学者）

評価の表記

修得された単位の表記 → 合格 (合格)、S、A、B、C

修得されていない単位の表記 → 不可、否、放棄、保留

保留には 2 種類あることに注意

1) 成績不十分による保留

2) 成績不十分ではなく、講義が継続中であり成績判定が終了していない場合の保留。

※下記の「進級要件に関わる科目一覧」に不可、否、放棄もしくは保留があると、進級が左右されます。

進級要件に関わる科目一覧

進級学年	共通教育科目	進級に関わる専門科目
1 年次→2 年次	36 単位修得 ただし、2 年次の空き時間で必要単位を修得できる場合は 2 年次へ進級可。	
2 年次→3 年次	44 単位修得	下記の全ての科目を合格。ただし保留が 1 科目のみの場合は 3 年次へ進級可（仮進級） なお、医学英語については、医学類で定める英語外部検定試験未受験に限った成績保留とする。 ・医薬保健学基礎 ・医学英語 ・医学入門 ・早期医療体験 I (H29 以降入学は「早期医療体験」) ・早期医療体験 II (H29 入学は「医師の使命とキャリア」 H30 以降入学は「プロフェッショナリズム」) ・人体解剖学 ・組織学 ・神経解剖学 ・発生学 ・生化学

		<p>(H29以降入学は「生化学Ⅰ・Ⅱ」) ・社会科学・行動科学※H30以降入学生のみ</p>
<p>3年次→4年次</p>		<p>上記に加えて、下記の全ての科目を合格。ただし保留が2科目以内の場合は4年次へ進級可（仮進級）</p> <ul style="list-style-type: none"> 器官生理学 神経生理学 薬理学 動物実験と再生医学 遺伝学 病理学Ⅰ・Ⅱ ウイルス感染学 細菌感染学 寄生虫学 免疫学 衛生学 公衆衛生学Ⅰ 法医学（H30以降入学は「法医学Ⅰ」） 国際保健学 基礎研究室配属

4年次→5年次		<p>上記に加えて、下記の全ての科目を合格。 仮進級はなし。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診断学実習 ・医の倫理と医療法規 ・臨床検査医学 ・画像診断学 ・小児科学 ・臨床遺伝学 ・感染症学 ・腫瘍学 ・免疫・アレルギー学 ・血液学 ・神経精神科学 ・脳神経・感覚器学 ・神経内科学 (H29以降入学は「脳神経内科学」) ・循環器学 ・呼吸器学 ・栄養・消化器学 ・生殖・胎生・周産期 ・腎臓学 ・泌尿器学 ・皮膚・結合織・膠原病 ・運動器 ・内分泌・代謝学 ・麻酔・集中治療医学 ・臨床薬理学 ・歯科口腔外科学 ・救急・災害医学 ・総合診療学・地域医療学 ・臨床医学の共通基盤
---------	--	--